

産業排水処理装置

担体流動+接触ばっ気処理方式

コアリアクターSR型

活性汚泥不要！

汚泥管理要らずの手間のかからない新製品！



〔特長〕

- ▶ 1. 維持管理が容易！
- ▶ 2. 汚泥発生量が少ない！
- ▶ 3. 処理水質が良好！

〔適用排水〕

有機系排水全般（適用施設：厨房施設、食品加工施設 等）

〔処理能力〈水質〉〕※設計値

流入BOD:2,000mg/L → 放流BOD:20mg/L

コリアクターSR型の特長

1. 維持管理が容易

生物膜法みの処理となるので、活性汚泥法のような難しい汚泥の管理が省かれることで、維持管理を容易にすることができます。

2. 汚泥発生量が少ない

接触ばっ気槽で捕捉したSS(浮遊物質)は、長い時間をかけて消化されるので、汚泥発生率を低くすることが可能になります。

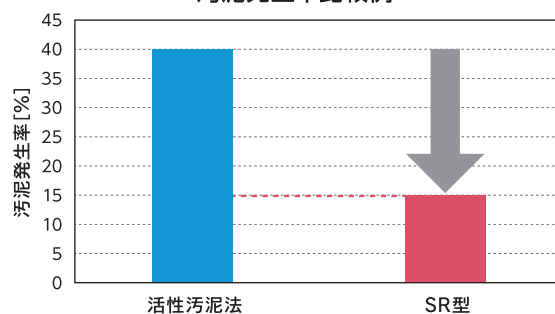
3. 処理水質が良好

有機物のほとんどは前段の担体流動槽で処理し、さらに後段の接触ばっ気槽で仕上げの処理を行うので、安定した処理水質が得られます。BOD200~2,000mg/L程度の広範囲な排水濃度に対応できます。

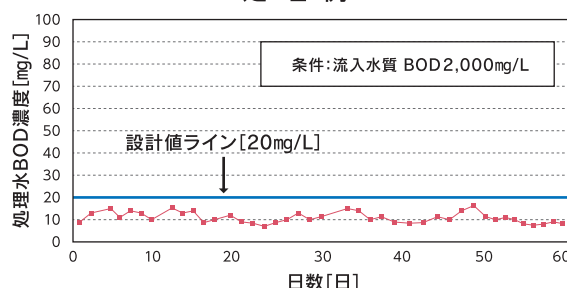
4. バルキングの心配がない

汚泥のバルキングがなく、汚泥の沈降性に悩まされることがありません。

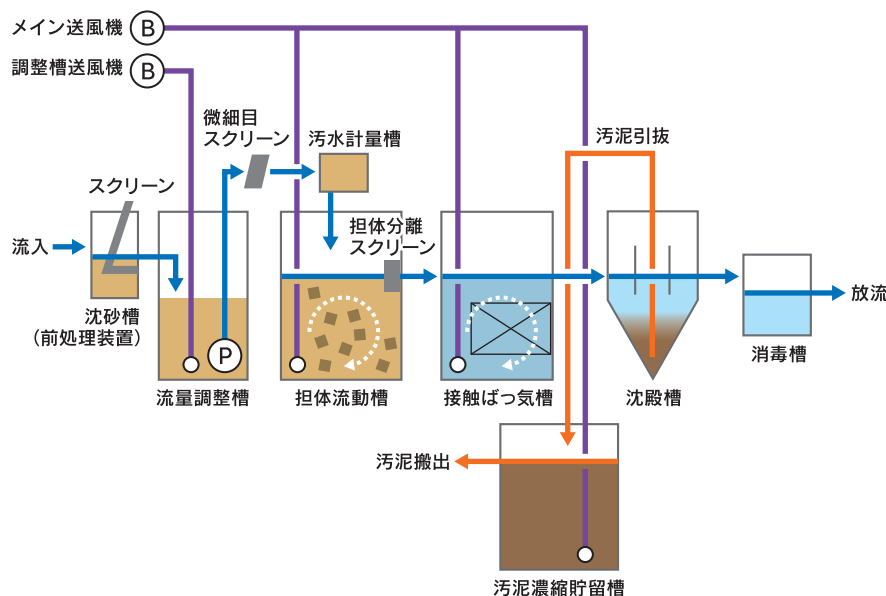
汚泥発生率比較例



処理例



■フローシート例



[各槽のはたらき]

■前処理装置

沈砂槽、スクリーンを設けて、砂や夾雑物などの除去を行います。

■流量調整槽

不規則に流入する汚水の水質や水量の変動を平均化し、一定量の汚水を担体流動槽に移行させます。

■担体流動槽

担体に付着した微生物が、排水の有機成分を高負荷で酸分解します。

■接触ばっ気槽

担体流動槽で発生したSSを、接触材に付着している生物膜で捕捉するとともに、汚水中の有機物をさらに処理します。

■沈殿槽

汚泥と処理水の固液分離を行います。

“コリアクターシリーズ”は、SR型の他にMP型、AP型、OPA型があります。施設の諸条件に合わせた機種をご提案させていただきます。

株式会社 **ダイキアクシス**

<https://daiki-axis.com/>

【松山本社】〒791-8022 愛媛県松山市美沢一丁目9番1号

TEL 089-927-2222(代) FAX 089-927-3335

【東京本社】〒103-0004 東京都中央区東日本橋2-15-4 PMO東日本橋8F

TEL 03-5823-3737(代) FAX 03-5821-3377



問い合わせ方法・各事業所の最新情報は、こちらでご確認いただけます。

当社製品(浄化槽など)に関するお問い合わせ先

お客様窓口 [生産事業部 製造部 品質保証課]

〒791-8022 愛媛県松山市美沢一丁目9番1号 FAX 089-927-1973

☎ 0120-171893 受付時間/9:00~17:00(土・日・祝祭日を除く)

⚠ 安全に関するご注意

当社製品の設置工事や使用方法、維持管理などについては、付属の要領書、説明書等に詳しく記載されています。これらをよくお読みのうえ、正しく設置や使用、管理を行ってください。

本カタログの記載内容に関する留意事項

改良のため、予告なく製品の仕様や形状、色などを変更する場合があります。ご了承ください。



株式会社ダイキアクシスが製造するプラスチック製浄化槽の品質保証システムは松山本社および松山・津島・信州・福島工場において、ISO 9001の認証を受けています。

K-043A/S3000

2021年7月作成